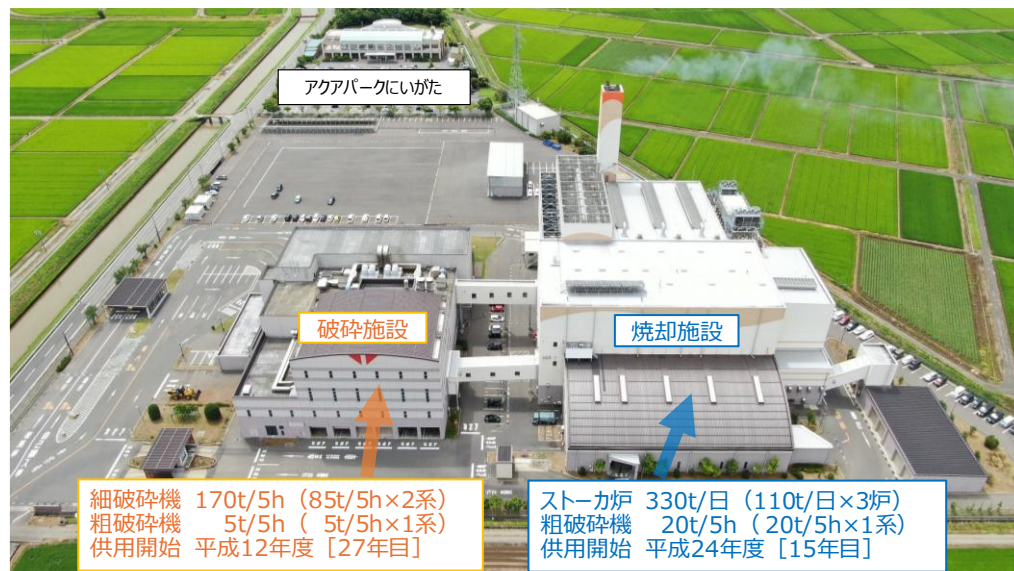


新田清掃センター施設整備・運営事業

資 料 4

■新田清掃センター焼却施設および破碎施設について、老朽化した2施設を国交付金を活用して整備を行い、令和33年度末まで延命化。管理主体の異なる2施設を1本のDBO契約に統合し、効率化。
※DBO(Design Build Operate：公設民営)

1 新田清掃センターの概要



2 課題

- ①破碎施設 老朽化対策・長寿命化
- ②焼却施設 DBO運営期間(20年間)終了後の運営方法・長寿命化

3 将来計画

- ①破碎施設 設備更新(建屋再使用)
 - ②焼却施設 基幹的設備改良
- + 運営(20年間)

1本のDBO契約

4 これまでの取り組みと今後のスケジュール(予定)

年度	概 要	
～R6	施設の整備手法の検討	
R7	整備手法について決定 PFI手法(DBO)にかかる簡易検討	
R8	PFI手法(DBO)にかかる詳細検討	
R9	実施方針の策定・公表、特定事業の選定・公表	
R10	事業者評価 ～ 仮契約	
R11	本契約 (6月議会) 工事着手(破碎施設R11～R14) (焼却施設R14～R17)	DBO 契約
R14 ～33	運営期間 (20年間)	

〔参考〕焼却施設の計画

